

平成20年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）状況報告書

独立行政法人

日本学術振興会理事長 殿

平成 年 月 日

代表者連絡先	〒 (機関番号)
	※研究機関に所属し機関管理となる者は、所属機関・部局・職を記入
代表者	フリガナ 印（個人印） ※代表者が団体の代表者の場合は、団体名、代表者の職名・氏名を記入

平成20年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）**学術図書**に係る、平成21年1月10日現在の補助事業の進行状況を、下記のとおり報告します。

課題番号	交付決定額	刊行物の名称
	円	

1. 現在までの進行状況及び今後の見通しについて、以下の①～④のうち、該当する内容の番号を○で囲むこと。
 なお、平成21年1月10日現在において、既に事業計画変更の承認を受けている場合は、**変更後の計画をもとに**進行状況及び今後の見通しについて記入すること。

① 事業計画について、補助条件に基づき、「事業計画変更承認申請書（様式C-54-2）」による承認を必要としない範囲内の変更で刊行又は翻訳・校閲できる予定であり、補助事業の実施期限（平成21年2月28日）までに刊行又は翻訳・校閲できる。

② 事業計画について、補助条件に基づき、「事業計画変更承認申請書（様式C-54-2）」による承認を必要とする変更が生じた、又は生じる可能性があるが、補助事業の実施期限（平成21年2月28日）までに刊行又は翻訳・校閲できる。

補助条件に基づき「事業計画変更承認申請」を必要とする変更が生じる場合は、あらかじめ「事業計画変更承認申請書（様式C-54-2）」を提出し、承認を得る必要があります。
 → [既に申請書提出済み] ※既に提出済みの場合は「■」とすること。
 (提出年月日:)

③ 補助事業の実施期限（平成21年2月28日）までに刊行又は翻訳・校閲することが困難である。

補助事業を実施期限までに完了できない場合は、「補助事業廃止承認申請書（様式C-55-1）」を提出し、承認を得る必要があります。
 → [既に申請書提出済み] ※既に提出済みの場合は「■」とすること。
 (提出年月日:)

④ 交付決定時には予想し得なかったやむを得ない事由に基づき、補助事業が予定の期間内（平成20年度中）に完了しない見込みとなったため、事業の繰越承認申請を行う予定である。

2. 当該刊行物の刊行計画又は翻訳・校閲計画の進行状況について、「交付申請書記載の内容」及び「平成21年1月10日現在の進行状況・予定」をそれぞれ記載すること。

	出版社等への原稿組入日	発行予定年月日	翻訳・校閲期間
交付申請書記載の内容	平成 年 月 日	平成 年 月 日	(開始日) 平成 年 月 日 (完了日) 平成 年 月 日
平成21年1月10日現在の進行状況・予定	平成 年 月 日	平成 年 月 日	(開始日) 平成 年 月 日 (完了日) 平成 年 月 日